



安原の いま	総人口 4,574人 (前年比-76人) 【男 2,211人 女 2,363人】 安原地区公民館 〒390-0802 松本市旭2-11-13 TEL 0263-39-0701
-----------	--

近藤次繁博士について学ぶ 小松芳郎先生が講演



講演に聞き入る参加者

地元出身の医学博士・近藤次繁を知ってもらおうと、松本市文書館の小松芳郎先生を講師に、10月17日安原地区公民館で講演会が開催されました。安原地区まちづくり協議会と安原地区歴史研究会の共催で、27人が参加しました。

慶応元年に新町の鶴見家に生まれ、のち近藤家を継いだ次繁は、東京帝国大学医科大学卒業後、ドイツに留学して外科学を研鑽。帰国して医科大学教授、医学博士となり、

日本外科学会の創立者で、その中心的存在でした。小里市長の下、昭和2年に開業した市立松本病院の建設に尽力し、名誉院長兼顧問として診察にも当たりました。松本病院は、昭和19年に新設された松本医学専門学校に移管され、信州大学医学部附属病院に引き継がれています。

次繁は退官後、東京市会議員となり不明朗な市政改革に尽くし、昭和19年に79歳で没。現在新町緑地公園に「近藤先生生誕之地」の碑とともにある次繁の胸像がその遺徳を伝えていきます。しかし、意外と知る人は少なく、小松先生は「地元の人物を知ること

よって時代と人との関わりを感じてほしい」と述べました。講演会に参加した会津出身の女性は、野口英世の2度目の手の手術をしたのが近藤博士と知り、感激していました。



新町緑地公園にある近藤次繁博士の胸像

深まりゆく秋の色を求めて

10月5日、安原地区福祉ひろばと、まちづくり協議会健康部会共催で毎月行われるウォーキングに参加しました。この日は24人が集まり、秋の風景を楽しみながら美ヶ原温泉道祖神祭り知られる御母家薬師堂まで、往復約5キロの道のりを歩きました。

懐かしさを誘うキンモクセイの甘く芳しく香る民家の軒

先。時代劇に出てきそうな瓦の乗った土塀を彩るムラサキシキブやピラカンサスの実が目を楽しませてくれます。古くからある路地を抜け、開発中の分譲地のブロックに背を預けながら給水タイムを取ると、湯川沿いの遊歩道に出ました。

稲刈り後の田んぼの畦道にはコスモスやスキの群生が



色付く柿を見ながら

秋風に揺れ、里山の風景が広がります。長い坂道を登って

薬師堂につく頃には、汗ばむ程の気温になりました。標高634メートル、スカイツリーと同じ高さにあるこのお堂は、御母家の姫薬師と呼ばれ、子孫繁栄を願って道祖神祭りの御神輿に仕立てられる御神体が祀られています。

大きな枝垂れ桜に守られるようにひっそりと佇むお堂を、皆で思い思いにお参りし、飲泉所で一休みして後にしました。変わりゆくものと、変わ

らないもの、どちらも楽しんだ秋のひとつでした。



御母家薬師堂

旭町小一年 遠足付き添い支援

旭町小学校1年生57人が10月16日、目的地「アルプス公園」を目指して遠足に行きました。安全に遠足ができるように安原地区学校応援団5人が付き添いました。

学校より支援依頼を受け参加した方々は「本当のおじいちゃん、おばあちゃんのもりでやりたい。自分の体調を考えながら、子どもたちに負けないように一生懸命歩きた」と意気込んでいました。また「地元の小学校のお手伝



アルプス公園まであと少し！

いる」「以前スケート教室と一緒にいき、子どもたちが愛らしかったので参加した」など、それぞれの思いを語ってくれました。

大久保和彦校長は「コロナ禍で外へ出る機会が少なく、公民館や女鳥羽川へ行つて学習する程度で今回の遠足が一番大きな行事です。安全を見守っていただき、子どもたちがのびのびと活動できることを地域の方々に感謝している」と述べていました。

始めの会で校長より「いっぱい楽しんできてください。自分と友達を大切にしてください」と見送られ、雲一つない秋空の下、出発しました。



広い芝生でみんなでお弁当を食べます

友達や先生・支援の方たちと一緒に食べたお弁当が楽しい思い出となりました。帰り道、鳥居山で拾ったどんぐりを大切に持ち帰りました。

キャッシュレス決済を推進 安原地区公民館で説明会

9月17日から始まった、キャッシュレス決済サービ

「PayPay（ペイペイ）」と市のポイント還元キャンペーン（10月31日終了）に合わせて、安原地区公民館でキャッシュレス決済に関する説明会が開催されました。



パワーポイントを見ながら解説

説明会の内容は、ペイペイを利用して買い物をした場合、支払った金額の30%が付与されるといったキャンペーン

概要や、不正利用防止などの安全面について説明がありました。また、実際に専用アプリをダウンロードしたり、キャッシュレス決済の手順を確認したりしました。説明会に参加した方は、「便利な機能であるため、このキャンペーンを機にキャッシュレス決済を使っていければ」と話していました。



個別に利用方法を学ぶ参加者

止対策としても非常に有効であるため、今後利用者が増えることが期待されます。



煎じ薬にする「現の証拠」

乾燥品を適量煎じお茶代わりに飲むと健康に良いとされ、特に下痢止めに効果が認められています。

育てるため、排水と保水の良い所を選び、腐葉土を多く施すことが望ましい。葉草として利用するには、7月下旬から8月上旬、成長期に株ごと刈り取り、よく洗浄した後、日陰干しにする。乾燥品を適量煎じお茶代わりに飲むと健康に良いとされ、特に下痢止めに効果が認められています。

いちよう並木

ゲンノショウコ(現の証拠) 身近な薬草を利用しませんか
フウロソウ科フウロソウ属の植物を紹介いたします。

耐寒性に富む多年草で昔から整腸剤として、飲むと直ぐ効くと重宝されている薬草です。全国の平地に自生、人が住んでいる身近な場所に育つ花もフウロソウ属特有の美しさを楽しめる植物です。